



Haruichi Ando

安藤春一 議員

新役員就任

質疑あれこれ

トピックス

一般質問

アンケート

追跡

Q・町長の行政運営の姿勢は

A・職員提案もできるだけ実現したい

Q 町長は、当選後の記者会見で子どもの貧困と地元事業所の発展策推進を表明。また行政改革では女性の幹部登用・職場改善を挙げた。

A 生活福祉部長
子どももの貧困とは何か。
一般には、生活に余裕がなく、朝・昼・晩と三食きちんと食べられない。清潔な衣服が与えられない。高校に進学できない等がある。

Q 相談等に來られない人を把握する手法は。

A 生活福祉部長
保健センターでの検診時や保育園・学校の生活を通して子供の様子を観察し、連絡していただく。
その後、相談者の都合に合わせて電話相談や、

個別の家庭訪問等を行う。

Q 地元の事業所の発展策は。商工会長とのトップ会談を考えているか。また、事務レベルの話し合いは。

A 産業建設部長
商工会の総代会や陳情等で年に度々面談している。事務担当には商工会主催の委員会に参加させ調査研究を行っている。

Q 実には多くの人と会うことが大切だが、と会うことが大切だが。

A 産業建設部長
商工会員の方々とお会いすることは大切なことだと思つ。行事等の機会を通して、より信頼を深めたい。

Q 女性の活躍推進は、経験・力量

を備えた人材を登用するという意味か。

A 総務部長
医療・福祉を始め、多様化する住民ニーズに対応するには、女性の力が需要である。女性の持つ個性や能力を発揮できる社会の実現に取り組む。

Q 管理職は職場風土に心を砕いているか。

A 総務部長
職員一人ひとりを気にかけて、日常業務を通して、苦勞や反省等を話し合つてい

Q 町長には堂々と風通しの良い職場風土を築いてほしい。そのため何を考えているか。

A 町長
私自身職場を巡回して、多くの職員と話し合う。また、各職場ごとの朝礼を指示した。職員提案も、できるだけ実現したい。



▲職員提案で荷物置き型イスに